

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	T1c-T3N0M0 前立腺癌に対する炭素イオン線治療に関する第 II 相臨床試験の後ろ向き追加解析
	研究目的	神奈川県立がんセンターでは 2015 年 12 月の炭素イオン線による放射線治療開始以来、放射線医学総合研究所の標準条件である 51.6GyE/12 fr. を採用し治療に当たってきた。当初より、当院における本治療は、後ろ向き観察研究として症例登録を行ってきたが、前立腺癌が保険診療に適応になったタイミングで、臨床研究（研究課題名:i-ROCK1501PR 研究番号:27 研 43）としては終了となった。治療開始より 5 年以上経過するこのタイミングで、登録してきた症例群について、再度の追加解析を行い、放射線医学総合研究所での治療と同等な高い効果と安全性が得られていることを評価する。
	研究対象者	2016 年 01 月～2019 年 1 月に当院で重粒子線治療を施行された前立腺癌の患者さん。
	研究期間	西暦 2022 年 09 月 20 日～西暦 2025 年 01 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	加藤 弘之
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	放射線治療科
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター 放射線治療科 加藤 弘之 045(520)2222	